

心肺蘇生法講習会 in 一関工業



11月28日(月)から29日(火)まで、本校第二体育館で1学年を対象に、心肺蘇生法及びAEDの講習会が開催されました。講習会では、心肺停止時等の緊急時に、AEDを利用した心肺蘇生法を施術することで、多くの命を救うことができることを学びました。

生徒達は、講習会を通じて緊急時に消防隊に連絡するだけでなく、初動の処置が人命を救助することにつながることを改めて実感したようです。

心臓が停止してから、人は15秒で意識を失うこと。救急車の平均現場到着時間8分など。この事を理解したうえで、誰もが緊急時の119番連絡やAEDを利用することが大切だと教えられました。

「命を繋ぐ大切さ！ いざという時に勇気を持って対処しよう！」

—いま 関工がおもしろい —



心肺蘇生法の重要性について、お話をする消防署員



実技は、救急車の手配とAEDの準備から始まります。必要に応じて口内の異物も取り除きます。



班別に分かれての実技講習では、女子グループも頑張ってポンピングをしていました。男子生徒は、スピードとパワーがありました。

皆さんの、真剣に取り組んでいる姿が一番素晴しかったです。



本気です。一関工業

